

第2日 第1会場（多目的ホール） 10：40～11：20	
保育Ⅰ	座長 千葉県千葉リハビリテーションセンター 療育支援部副部長 小山内 薫
2-1-1	「楽しい」が広がる支援を目指して ～苦手な活動のある児へアプローチした取り組み～ 秋田県立医療療育センター 鈴木佳奈子（保育士）
2-1-2	PSI 育児ストレスインデックスを用いた親子入所前後の親子関係の変化について 宮城県立こども病院（拓桃園） 川部早江（保育士）
2-1-3	保育未経験児の短期間保育後の変化 愛徳医療福祉センター 愛徳整肢園 中島沙弥香（生活支援員）
2-1-4	保育の中のアート活動 沖縄中部療育医療センター 島袋美香（保育士）

第2日 第1会場（多目的ホール） 11：25～12：05	
保育Ⅱ	座長 秋田県立医療療育センター 通園部副主幹 伊藤 由貴子
2-1-5	旭川療育センターにおける遊びの取り組みについて 旭川療育センター 畑山有希（保育士）
2-1-6	難聴を伴うダウン症児の発達支援について 大分県別府発達医療センター 別府整肢園 小野里絵（保育士）
2-1-7	手洗い習慣獲得に向けた取り組み 秋田県立医療療育センター 田口朝子（保育士）
2-1-8	『摂食指導を通して～早期からの家族支援を目指した関わり～』 青森県立はまなす医療療育センター 差ヶ久保純子（保育士）

第2日 第2会場（展示ホール） 10：40～11：20	
看護Ⅳ	座長 秋田県立医療療育センター 看護師長 小柳 真智子
2-2-1	二分脊椎で姿勢保持困難のある女兒の自己導尿確立の取り組みを通じて ～自己導尿手技獲得の関わりから得られたこと 北海道立旭川肢体不自由児療育センター 高杉 薫（看護師）
2-2-2	看護師の急変時対応能力向上へ向けた事例を用いたシミュレーション研修の効果 秋田県立医療療育センター 森川陽子（看護師）
2-2-3	創外固定装着中の子どもの思いに添った支援の検討 ～子どもへのインタビューと看護師へのアンケート調査から～ 宮崎県立こども療育センター 西村万里（看護師）
2-2-4	二分脊椎児の排便コントロール ～高圧浣腸の導入を試みての経過報告～ 青森県立はまなす医療療育センター 尾友美帆（看護師）

第2日 第2会場（展示ホール） 11：25～12：05	
看護Ⅴ	座長 秋田県立医療療育センター 看護部長 河部 チョ
2-2-5	踵部・アキレス部の褥瘡予防に向けての取り組み 心身障害児総合医療センター 小嶋 栞（看護師）
2-2-6	デイパートナー方式を取り入れた看護業務改善の成果と今後の課題 ～看護提供方式 PNS の導入経過報告から～ 宮崎県立こども療育センター 橋口栄子（看護師）
2-2-7	若年で妊娠・出産した母親への面会行動を定着させる看護介入 ～長期母子分離状態にある脳性麻痺の子どもと向き合う為に～ 愛正会記念茨城福祉医療センター 野手知子（看護師）
2-2-8	重症心身障害児(者)を長期に在宅療育している母親を支えてきたもの 福島県総合療育センター 高橋文恵（看護師）

第2日 第3会場（研修室1・2） 10：40～11：20	
理学療法Ⅲ	座長 秋田立医療療育センター リハビリテーション部門科長補佐 川野辺 有紀
2-3-1	SRC-Walker を前傾座位保持装置へ改造した試み ～股関節脱臼リスクのある痙直型四肢麻痺児に対する退院支援～ 熊本県こども総合療育センター 春山理恵（理学療法士）
2-3-2	当センターでのペルテス病児に対しての外転装具による免荷療法と 大腿骨内反骨切り術前後の理学療法 鼓ヶ浦こども医療福祉センター 宮久智寛（理学療法士）
2-3-3	本人のニーズを実現するために装具を工夫した片側二分脊椎症女児の一例 北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター 高木亜紀（理学療法士）
2-3-4	脳性麻痺児の歩容改善のため Ground Reaction Orthosis を使用した症例について 愛知県青い鳥医療療育センター 近藤 優（理学療法士）

第2日 第3会場（研修室1・2） 11：25～11：55	
理学療法Ⅳ	座長 秋田立医療療育センター リハビリテーション部門主査 山崎 由香里
2-3-5	13 トリソミー児の寝返り動作獲得までの経過とその後の発達について 同心会西条中央病院 今西健斗（理学療法士）
2-3-6	脳性麻痺両麻痺患者に対して IVES+を用いた即時効果 ～歩行動作への影響～ 西部島根医療福祉センター 高尾康智（理学療法士）
2-3-7	自閉症特性をもつダウン症児の運動発達への取り組み よこはま港南地域療育センター 長山 唯（理学療法士）